

市町総合教育会議の開催状況

1. 開催状況（平成 27・28 年度）

【開催回数】

(市町数)

回数	1回	2回	3回	4回	5回	6回	10回	11回	平均
H27年度	7	10	6	2	2	1		1	2.8
H28年度	12	11	3	2			1		2.1

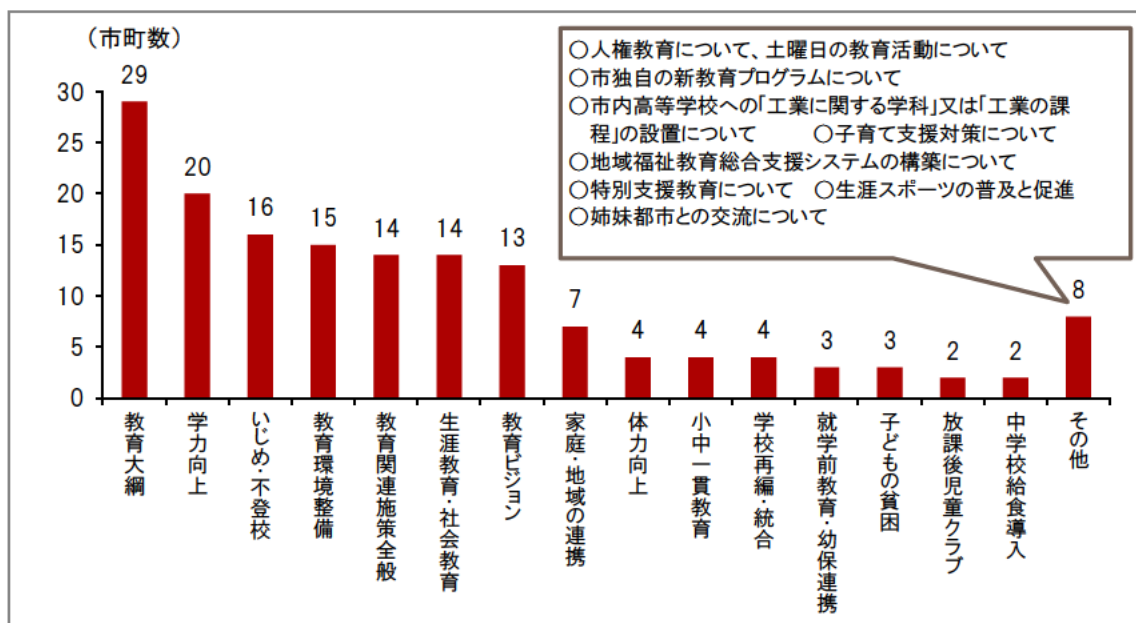
○全市町とも毎年1回以上開催。

最多は津市で、H27年度が11回、H28年度が10回の開催。

○H27年度は教育大綱の策定が主となっており、教育大綱の策定が一段落したH28年度は、どの市町においても開催回数が減少している。

H27年度、H28年度とも、開催回数2回程度までが多い。

【協議テーマ・運営（複数選択）】



○全ての市町において、「教育大綱」を協議テーマとしており、平成 29 年 3 月までには全市町で教育大綱を策定。

○次いで、20 市町が「学力向上」を協議テーマとしており、全国学力・学習状況調査の結果などについて課題意識がある。

○次に「いじめ・不登校」についても、半数以上の 16 市町で協議テーマとしている。

毎回不登校児童数の推移のモニタリング結果や取組を情報共有することにより、継続的な議論に役立っている市がある。

○会議の運営方法の工夫として、協議が深まるように、幼稚園・保育所の園長・小中学校の校長などが出席し、テーマ（「地域とともにある学校づくり」など）に応じた学校の取組事例の報告を行っている町がある。